

令和 5 年度 年間授業計画

講座名等	現代社会		教科名	公民科		科目名	現代社会	
講座番号			対象年次	3	履修分類	必修	単位数	2
具体的な指導目標	人間としての在り方生き方についての認識を深め、現代社会のしくみについて、基本事項を正しく理解させ社会の諸問題に関心を持たせる。それぞれの問題に関する自分なりの意見を持てるようにし、ディスカッションなどのグループワークを通じて他人の意見を理解する姿勢とともに自分の意見を正確に人に伝えられる能力を身につけさせる。							
使用教科書 使用教材	現代社会(東京書籍)、ライブ！2023 公共、現代社会を考える(帝国書院)							
科目担当者	各科目担当者							

授業計画

	前			後		
	月	指導内容	時数	月	指導内容	時数
前 期	4	第1編 私たちの生きる社会	8	10	第2部現代の社会と人間	10
		テーマ1 地球環境問題			3現代の経済社会と国民生活	
		テーマ2 資源・エネルギー問題			現代の経済社会	
		テーマ3 科学技術の発達と生命				
	5	第2部現代の社会と人間	8	11	第2部現代の社会と人間	10
		1 青年期の自己形成			現代の経済社会と国民生活	
		青年期とは			日本経済の特質と国民生活	
	6	第2部現代の社会と人間	10	12	第2部現代の社会と人間	8
		2現代の民主政治と日本国憲法			3現代の経済社会と国民生活	
現代国家と民主政治		日本経済の特質と国民生活				
7	第2部現代の社会と人間	6	1	第2部現代の社会と人間	4	
	2現代の民主政治と日本国憲法			4国際社会と人類の課題		
	日本の政治機構と政治参加			国際政治の動向		
8			2			
9	第2部現代の社会と人間	8	3			
	3現代の経済社会と国民生活					
	現代の経済社会					
年間合計時数						72

評価の観点・方法

用語を中心とする基礎的知識を正しく身につけ、現代社会の諸問題を正しく理解し、その背景・内容・課題・解決策等について自ら考えることが出来るか総合的に判断する。	
定期考査の実施計画(○数字は実施)	第 ( ① ② 3 ④ 5 ) 回の定期考査を実施する予定である。